

こども都庁モニター 令和6年度第2回アンケート結果



調査実施の概要

1 アンケートテーマ

- ① 未来の東京の芸術文化を支える人材の育成 P4
- ② 2025年に東京・日本で開催される
世界陸上・デフリンピック P14
- ③ 第3期子供・子育て支援総合計画 P31
- ④ 広報東京都こども版 P40

2 アンケート目的

都政への関心が高い小学生・中学生・高校生や未就学児の保護者から、意見やアイデアを継続的に集め、子供の意見を都政に取り入れていくことを目的とする。

3 アンケート期間

令和6年8月3日(土)から8月9日(金)まで

4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

5 モニター数

1,203 人

6 回答者数

1,139 人

7 回答率

94.7%

※小学生向けのアンケートでは漢字へのふりがなや言葉の言い換えなど、わかりやすい言葉に変えてアンケートを実施しております。

※自由記述回答は原文のまま掲載しております。

		モニター 人数	回答		
			人数	構成比	率
全体		1,203	1,139	100.0%	94.7%
性別	男性	600	565	49.6%	94.2%
	女性	599	570	50.0%	95.2%
	その他	4	4	0.4%	100.0%
区分別	0-2歳保護者	201	197	17.3%	98.0%
	3-5歳保護者	200	196	17.2%	98.0%
	小学校低学年	200	193	16.9%	96.5%
	小学校高学年	201	189	16.6%	94.0%
	中学生	201	186	16.3%	92.5%
	高校生	200	178	15.6%	89.0%
居住地域別	東京都区部	803	757	66.5%	94.3%
	東京都市町村部	400	382	33.5%	95.5%

※ 集計結果は百分率(%)で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n(number of cases)は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(MA)＝いくつでも選択、(3MA)＝3つまで選択、(2MA)＝2つまで選択

※ 「高校生」には、高校生相当年齢(15～18歳)の子供を含む。

第3期子供・子育て支援総合計画

(対象：未就学児保護者・小学校低学年・小学校高学年・中高生)

東京都は「東京都子供・子育て支援総合計画」という計画をもとに、東京に住むみなさんと子育てする方が暮らしやすくなるよう、さまざまなことに取り組んでいます。この計画をより良いものにするために、みなさんの意見を聞かせてください。

※現在の計画はこちらからご覧ください。

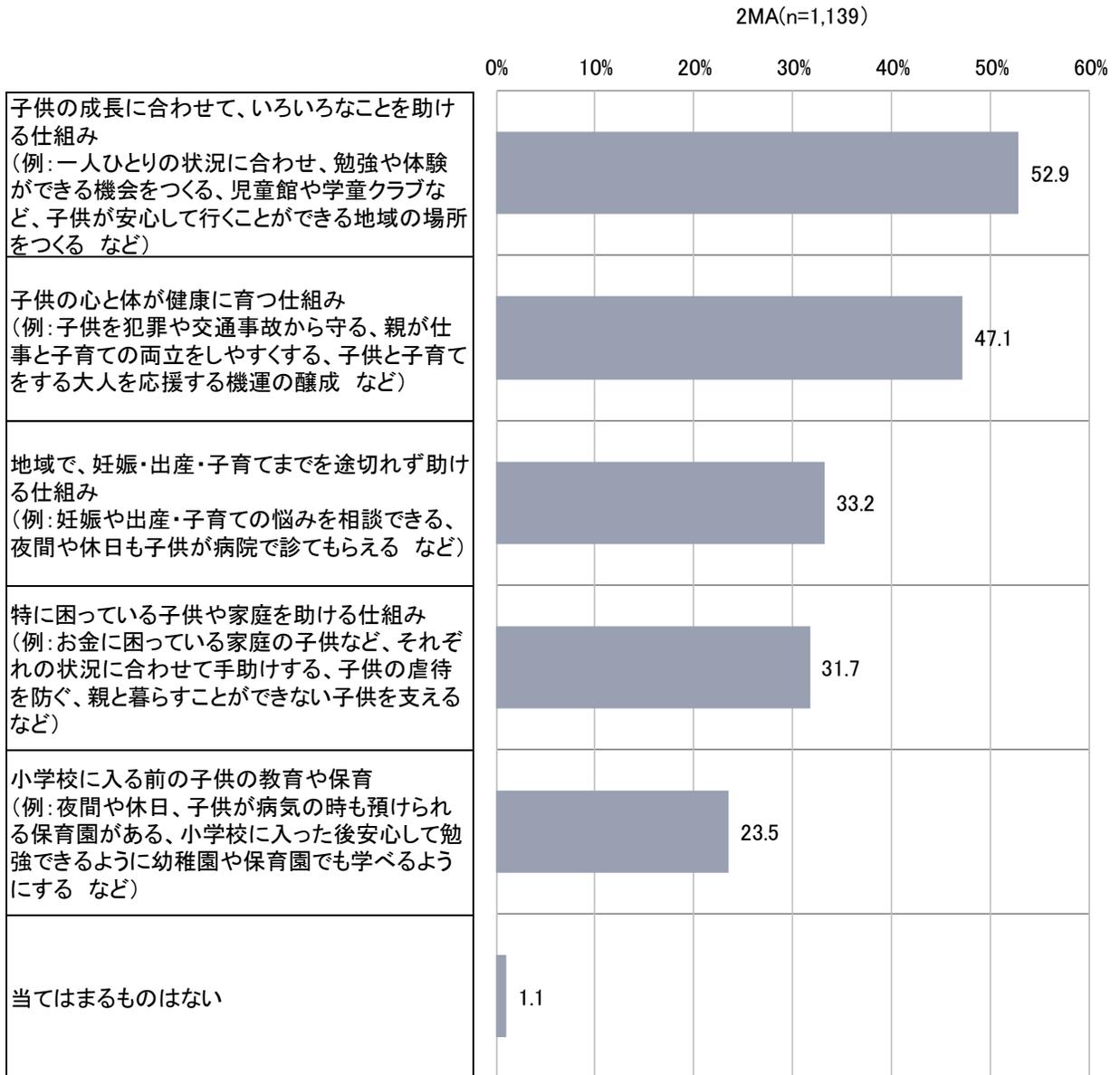
(<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/katei/kokosienkeikaku/kokokeikaku0503.html>)

【調査項目】

- 問1 もっと充実してほしいと思う目標
- 問2 もっと充実してほしいと思う「特に困っている子供や家庭を助ける仕組み」
- 問3 東京に住む子供がどのように生活できれば幸せでいられるか
- 問4 問3の実現のために東京都はどのようなことをすればいいか

もっと充実してほしいと思う目標

問1 次の選択肢は、現在の「東京都子供・子育て支援総合計画」の中にある5つの目標です。
 この中で、もっと充実してほしいと思うものを2つまで選んでください。

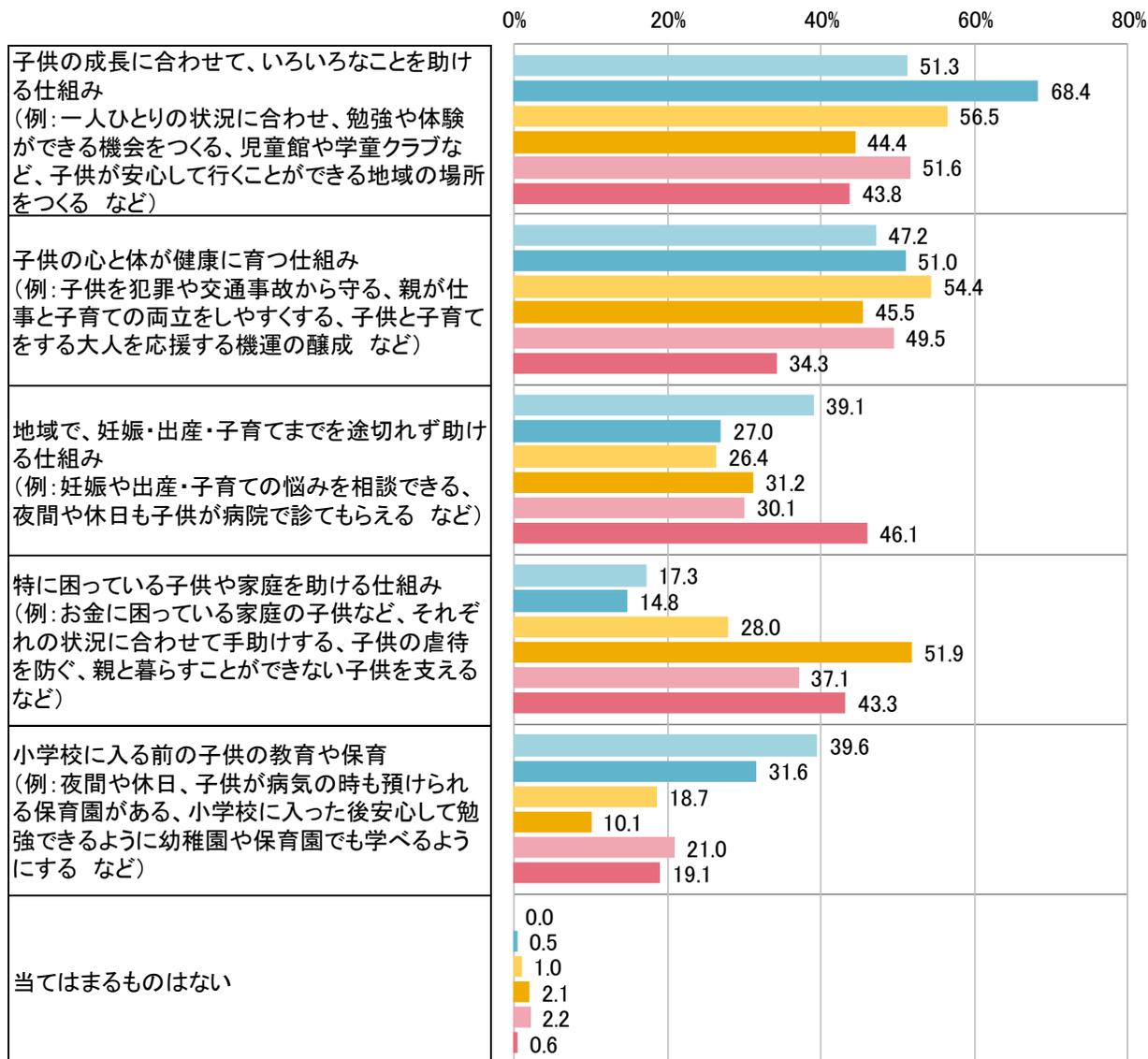


【調査結果の要約】

「子供の成長に合わせて、いろいろなことを助ける仕組み」(52.9%)が最も高く、以下、「子供の心と体が健康に育つ仕組み」(47.1%)、「地域で、妊娠・出産・子育てまでを途切れず助ける仕組み」(33.2%)などと続いている。

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=197)
 ■ 3-5歳保護者(n=196)
 ■ 小学校低学年(n=193)
 ■ 小学校高学年(n=189)
 ■ 中学生(n=186)
 ■ 高校生(n=178)

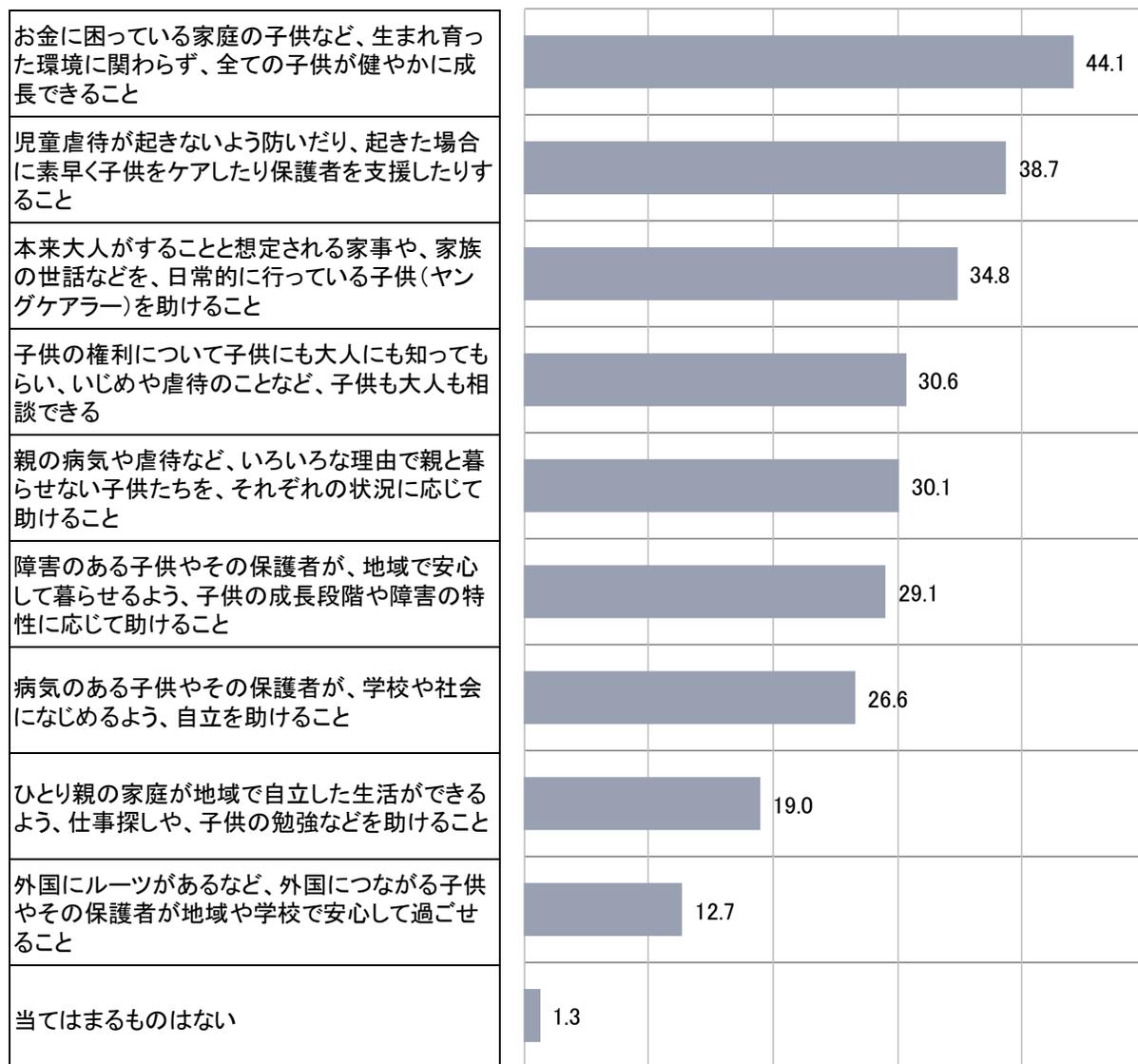


もっと充実してほしいと思う「特に困っている子供や家庭を助ける仕組み」

問2 次の選択肢は、【問1】の「特に困っている子供や家庭を助ける仕組み」について、東京都で行っている取組です。
この中で、もっと充実してほしいと思うものを3つまで選んでください。

3MA(n=1,139)

0% 10% 20% 30% 40% 50%



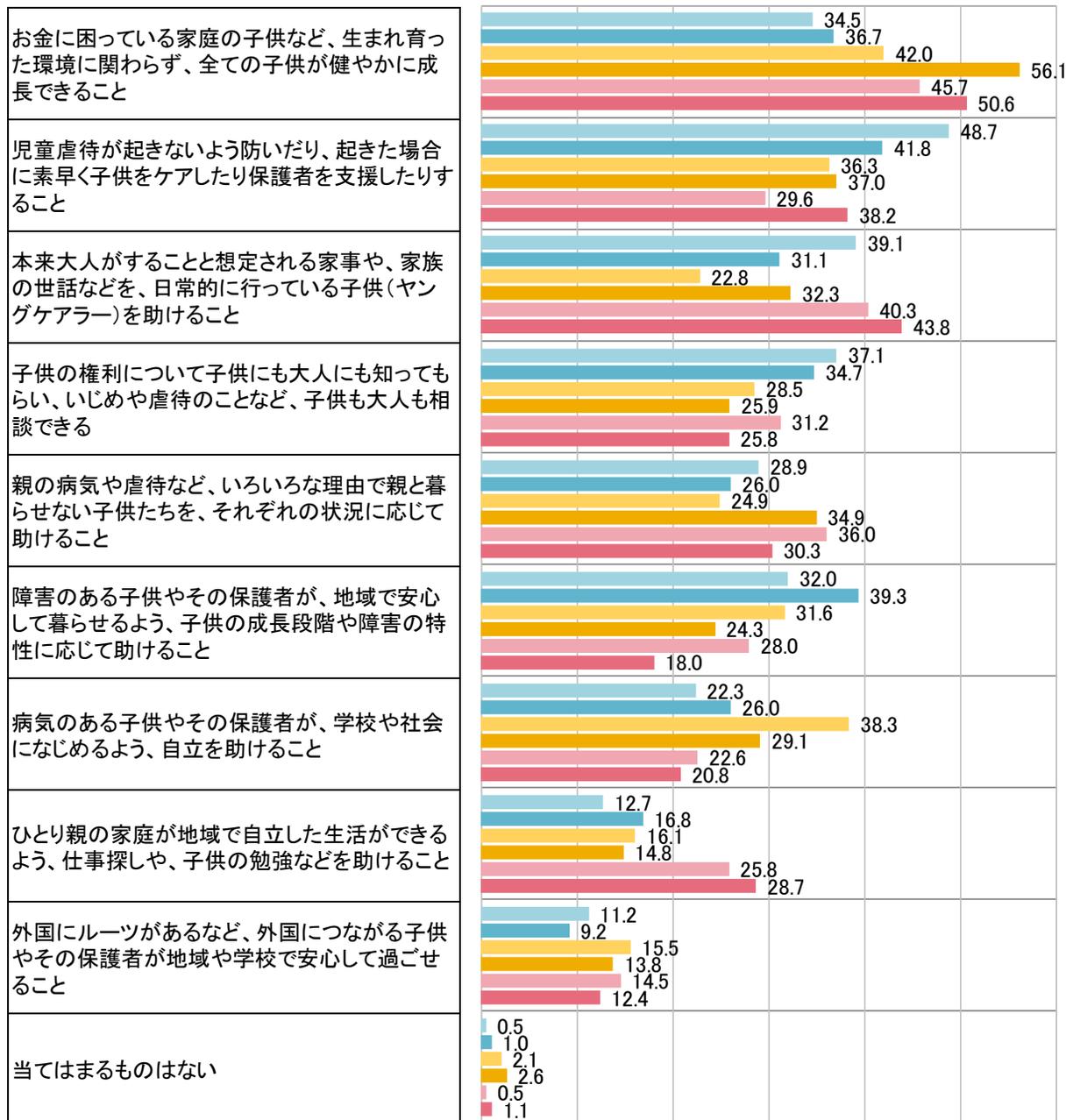
【調査結果の要約】

「お金に困っている家庭の子供など、生まれ育った環境に関わらず、全ての子供が健やかに成長できること」(44.1%)が最も高く、以下、「児童虐待が起きないように防いだり、起きた場合に素早く子供をケアしたり保護者を支援したりすること」(38.7%)、「本来大人がすることと想定される家事や、家族の世話などを、日常的に行っている子供(ヤングケアラー)を助けること」(34.8%)などと続いている。

【年代別回答結果】

■ 0-2歳保護者(n=197)
 ■ 3-5歳保護者(n=196)
 ■ 小学校低学年(n=193)
 ■ 小学校高学年(n=189)
 ■ 中学生(n=186)
 ■ 高校生(n=178)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



- 問3 東京に住む子供が、どのように生活できれば幸せでいられると思いますか？
(例えば、居場所、まちづくり、教育に関する事など、
どんなことでも構いません)
100文字以内で書いてください。

【調査結果の要約】

安全で快適な環境、充実した教育、豊かな人間関係が重要視されている。特に、緑豊かな公園や遊び場の充実、学校でのいじめ対策や個性を尊重する教育、家族・友人との良好な関係構築に触れている回答が目立つ。また、経済的な安定や多様性を認め合う社会、子どもの声を尊重する仕組みづくりなども重要だと考えられている。

【自由回答抜粋】

【居場所】

- 公園などで思い切り体を動かせる環境が大事だと思います。特に場所だけじゃなくゴミが少なく安全に過ごせることが大事だと思います。
(0-2歳保護者 男性 江東区)
- 両親が共働きで日中は子供のお世話ができない家庭が増えています。保育園、学童保育以外にも、子供の居場所・子供を見守ってくれる方をどんどん増やしていただきたいです。(0-2歳保護者 女性 八王子市)
- ボール遊びができる公園がいっぱいあったり、水遊びができる公園がいっぱいあったらいいと思う。(小学校低学年 男性 大田区)
- 室内でお友だち同士だけで、遊べる場所がもっとほしい。夏休み、時間はあるのに外は暑すぎるし、お友だちと遊べる場所がなくて困ってます
(小学校低学年 女性 大田区)
- お金のある人もない人も楽しく遊べたり学ぶ場所があれば良いと思います。
(小学校低学年 女性 足立区)
- 友達と一緒に勉強できる場所が欲しい(小学校高学年 男性 杉並区)
- 障害がある子でも遊べる施設(小学校高学年 女性 町田市)
- お金がかからない施設がたくさんあったら嬉しいです。遊べる場所と勉強できる場所両方です。そこで将来の夢の話ができたり、そのための知識を得たり、親や先生以外の人から学べる場所があったらいいと思います。(中学生 男性 調布市)
- いじめや児童虐待など、あまり良い生活ができていない子供のための居場所をつくり、身体も心も守られるようにする。(中学生 女性 小平市)

【治安・安心・安全】

- ふしんしゃが出ないような地域で見守ってもらえるまち
(小学校低学年 女性 八王子市)
- 平和な町(小学校高学年 女性 練馬区)
- 子供が1人で歩いている、街の人がみんなで見守ってくれる安全な街。怖いことがあった時に守ってくれるお店やお家があったらいい。助け合いが大切
(小学校高学年 男性 清瀬市)

【平等・公平・多様性】

- 親の所得に限らず、金銭的援助が得られることで子供の将来の選択肢が広がること・誰でも様々な体験や遊びが気軽に楽しめる、気軽に参加できる・子供の年齢や人数、親の所得に限らず、援助が必要な時は気軽に依頼出来ることで親の負担を軽減させる。(3-5歳保護者 女性 北区)
- いじめのない、いろんな人がのびのび生活できる場所。それぞれの人格を認めてもらえるようなところ(小学校高学年 男性 練馬区)
- どんなハンデがあったとしても、誰もがみんな平等にくらせるようにする
(中学生 女性 西東京市)
- 家庭の貧富に関わらず意欲のある子どもが勉強やスポーツに挑戦できる
(高校生 女性 葛飾区)
- 誰もが平等に扱われて、差別なく暮らせること。家の中や学校の中、習い事の中などどんな所でも自分の居場所があること。(高校生 女性 八王子市)

【その他・全般的なことなど】

- 家族から愛情をたっぷりもらえる生活ができれば、子どもは幸せだと思う。父親も母親も仕事や家事に忙殺され余裕がないので、東京全体で、もっとゆるく生活できるようにしていきたい。(3-5歳保護者 男性 文京区)
- まわりにおじいちゃんやおばあちゃんだけですんだり、ひとりですんでいるひとたくさんいるから、みんなでたすけあえるせいかつができればいい
(小学校低学年 男性 奥多摩町)
- 普通の生活ができる！好きなことができる スポーツとか 遊べる場所がある！公園とか楽しい施設とか 勉強を教えてもらえる 友達といられる
(中学生 女性 国分寺市)
- 学校に色々な理由でこれない人への支援(中学生 男性 八王子市)
- 東京都が、子供だけでなく大人にも安心して生活できるようになって欲しい。なぜなら、子供は大人を見て育ち、その影響は色濃く残るから。
(高校生 男性 文京区)
- 社会的にも金銭的にも精神的にも経済的にも不安がない生活
(高校生 女性 北区)
- リラックスできる場所が一つでもある。・楽しい体験が地元で企画・運営されている。・自然が豊かで遊べる・教育が受けられる(高校生 女性 小平市)

問3の実現のために東京都はどのようなことをすればいいか

問4 【問3】で答えたことを実現するためには、東京都はどのようなことをすればいいと思いますか？
100文字以内で書いてください。(任意回答)

【調査結果の要約】

特に、公園や遊び場の整備、安全な通学路の確保など、子どもが安心して過ごせる環境づくりが重視されている。教育面では、いじめ対策の強化や個性を尊重する教育作りが求められている。また、子育て世帯への経済的支援、保育施設の増設など、子育て支援の充実も多く言及されている。さらに、子どもの声を積極的に聞く仕組み作りや、多様性を尊重する社会の実現に向けた取り組みも重要視されている。

【自由回答抜粋】

【居場所】

- ・ 地域ぐるみでの子育てイベントや、児童館・公園などの拡充や整備をお願いしたいです。(0-2歳保護者 男性 葛飾区)
- ・ ボール遊びできない公園も 時間とか曜日でボール遊びしていいようにしてほしい ちょっと遊具を新しくしてほしい (小学校低学年 女性 江東区)
- ・ 安心して相談できる場所を増やすこと (小学校高学年 女性 八丈町)
- ・ お金がなくても安心して勉強を教えてもらえる場所を作るといいと思います。(小学校高学年 女性 町田市)
- ・ どんなに些細な悩みでも、気軽に相談でき、かつ的確なアドバイスができる場所あるいはサービスを作る。(中学生 女性 文京区)
- ・ 学校に居場所がない子供や両親が仕事で家にいないことが多いなど悲しい思いをしている子供が躊躇わずに行くことができる場所があると思う。また、教育格差を小さくするためにお金がなく、塾などに通うのが難しい子供の教育支援を充実させることなど。(高校生 女性 文京区)

【治安・安心・安全】

- ・ どんな人も安心な暮らしができるようにサポートする (小学校低学年 女性 武蔵野市)
- ・ 街をパトロールする人を増やしてほしい。(小学校低学年 男性 八王子市)
- ・ パトロールや地域の目で子どもたちを守ることを率先してやる。(高校生 女性 江戸川区)
- ・ 家だけでなく地域として子どもに寄り添った安全な場所を作ること (高校生 男性 品川区)

【平等・公平・多様性】

- 皆が公平に暮らせる町を作る、仕事があるとよい。障害者への思いやりを持てる場があるとよい。(小学校高学年 女性 文京区)
- 多様性をたくさん広めて欲しい(小学校高学年 男性 練馬区)
- 貧富の差を少なくする(中学生 女性 墨田区)
- 経済状況に応じて勉強することに親に気を遣ってしまう私のような子どもを少しでもなくすように、支援してほしい(高校生 女性 江東区)

【その他・全般的なことなど】

- 金銭的な支援や携わる大人、指導者などへの支援など
(0-2歳保護者 女性 調布市)
- 安心して子育てに取り組める余裕が持てるような、金銭的サポートや教育施設充実、仕事の不安がない環境作りをしていただけるといいと思います。
(3-5歳保護者 女性 大田区)
- 地域のつながりを活性化する(3-5歳保護者 男性 北区)
- みんな仲良くする いろいろイベントを作る 悲しい気持ちにならないように助ける
(小学校低学年 男性 世田谷区)
- みんなのこまりごとを聞いて、こまっていることを助ける。学校に東京都の人がきて、話をしてくれたり話を聞いたりしてくれる。(小学校低学年 女性 墨田区)
- 東京都全体や区で大人や子供みんなが協力してできるようなイベントを開いてみんなが仲良くなれるようにする(小学校高学年 女性 墨田区)
- 学校での縦の繋がりを強化するために、数学年合同のイベントや行事、作業を行う機会を作るといいとおもいます(中学生 男性 世田谷区)
- 引きこもりになった子供に対しても根気強く向き合い続けること
(中学生 男性 文京区)
- 支援が必要な家庭に適切な支援をする(金銭面や相談所の設置など)
(中学生 女性 西東京市)
- ちょっとした給料(お菓子、アイスの引換券、図書カード等)がもらえる地域貢献活動を企画すると良いです。私の住む武蔵野市ではそのような企画が年に数回あり、地域の人との繋がりができて居場所になっています。
(高校生 女性 武蔵野市)

(3) 第3期子供・子育て支援総合計画

- 子供が安心して遊べる環境や施設が充実して欲しい
(0-2歳保護者 男性 世田谷区)
- 子育て支援総合計画について。保育園や学童などの充実はありがたいのですが、一方で子どもへの負担は大きくなるばかりだと感じています。子どもを預ける方向性ばかりでなく、親の働き方改革も同時に必要だと感じております。また、都内では学童代替りの入塾早期化に伴い、残念ながら公立の学校・園の教育が意味を成していない場合もあると耳にします。これを防ぎ、学校がより子供たちにとって魅力的な教育機関になることを願っております。(0-2歳保護者 女性 大田区)
- 保育園を卒園した後、学童保育に入れるかも不安ですし、入れたとしてもいつまで入れるか不安です。乳児から成人するまでトータルで考えて欲しいです。
(3-5歳保護者 男性 練馬区)
- ・つわり時期の上の子のサポート・療育機関と幼稚園、保育園の送迎の充実・1歳半から3歳は検診もなく、イヤイヤ期や偏食で大変な時期だからこそ、孤独になりやすいため、コミュニティや気軽な相談をする場が必要
(3-5歳保護者 男性 立川市)
- もっとおうちにいたい(小学校入学後も時短勤務を推奨して欲しい)
(小学校低学年 男性 江戸川区)
- みんなが平等に生活できるように、やりたいことをできるように、してほしい
(小学校低学年 女性 あきるの市)
- もっと自由が欲しい。遊ぶところは限られているし、ボール遊びもできない。出かけるのも暑くて辛い。(小学校高学年 男性 目黒区)
- 東京都が私たちのために色々考えてくれていることがわかり、とても嬉しい気持ちになりました。私にできることを真面目に考え、頑張っていきたいと思います。エイエー！(小学校高学年 女性 国分寺市)
- 母子家庭に対する支援が増えてるものの、あからさまなサービス(例えば、こども食堂や区の塾)になると、母子家庭なのがバレバレで使いにくい場合が多いです。なので、表面上は一般客ながら、裏側から援助をしてほしいです！
(中学生 男性 中野区)
- いじめがなく、どんな人でも生活に困らない、環境に優しい世の中を作りたい。
(中学生 男性 江戸川区)
- 子どもは様々な環境下で暮らしているため、みんなの普通が普通でないため孤立をしてしまうと思う。そうならないためにその人にあった政策や支援があるべきだと思う。(高校生 男性 練馬区)
- 今の少子高齢化で本当に子育て支援は必要だと思った。自分も含め今の若い人たちは子育てが大変というイメージで子供は産まないという人が多いと思う。だからその大変なイメージを変えるように東京側が支援したりして少子化を対策していく必要があると思う。(高校生 女性 八王子市)